
防犯ベスト の有効活用

鴻巣市南1丁目町内会



我が町・南1丁目町の紹介

- ・ JR高崎線吹上駅南口駅前から南東方向に広がる町内には吹上小学校や富士電機機器制御株式会社が所在。また、町内の駅南口通りには市庁吹上支所、生涯学習センター、図書館等の公共施設が隣接しており（地番は他町内）朝夕の通勤通学に駅を利用される人たちに加えて、これら公共施設に訪れる方々で町内の一部地域は一定の賑わいがあり、閑静な住宅街ながらこれらにより極めて生活利便性の高い町内である。



南1丁目町内会組織

- 町内会長以下役員18名による運営
 - ・ 副会長5名（A、B、C、D、E区域分割選出）
 - ・ 会計役員1名・幹事11名（各区域若干名）
 - ・ 監事2名（役員兼務）・会員数420世帯
- 町内会各種委員・班長（兼務を含む）
 - ・ 環境衛生委員6名
 - ・ 防犯推進委員5名
 - ・ 福祉委員14名
 - ・ 民生児童委員2名
 - ・ レク委員2名
 - ・ 社事、年番11名
 - ・ 夏祭り委員2名
 - ・ 各区域班長37名
 - ・ 防犯パトロール隊21名



南1丁目町内会活動目標

NO1

- 誰もが地域を好きになること

NO2

- 誰もが誇りを持てる地域に

NO3

- 誰もが明るく安全な地域にする

自助・共助（互助）の醸成



令和5年度・防災訓練～共助の実践

防犯ベスト活用の経緯

3年前古くなった防犯ベストの交換を児童登下校見守り活動ボランティアから相談を受る・

4人の見守り活動員

自治振興課に防犯ベストの交換を依頼・活動員全員の交換支給可能と回答・・・

役員会で増員を協議

全役員18名が防犯パトロール隊員に登録・防犯ベストを着用してあらゆる活動が始まる

防犯推進委員を含め21名

防犯ベスト活用の内容

全役員18名が防犯パトロール
隊員登録・・
防犯ベストを着用して
あらゆる活動が始まる

現在は防犯推進委員を含め21名が活動

- ① 定例役員会及び町会行事には防犯ベスト・防犯キャップを着用して参加
- ② 役員会出席の行き帰りを防犯パトロールの日と定め役員全員が個々に実施する
- ③ さらに帰宅時は自宅から先50メートルまでのパトロールを行う
- ④ あらたに登校時に約100名の児童が利用する交差点で見守り活動を開始
- ⑤ 町内会年間行事には必要に応じ防犯ベスト等を着用して参加することとした

防犯ベスト活用状況～1

「3月、子供会歓送行事に参加」
皆で折り紙の他、紙飛行機作成



夢を乗せ!! 遠くに飛んで行けー



防犯ベスト活用状況～ 2

「4月、児童登下校見守り開始」
児童約100名利用の交差点



南1-21-4 先交差点

防犯ベスト活用状況～3

「毎月開催の定例役員会」

防犯ベスト・防犯キャップを着用

- ① 自宅から集会所までパトロール
- ② 会議後も自宅までパトロール



特筆する活用状況～3の1

「会議終了後自宅からさらに
50メートルをパトロール」



役員会終了後のパトロール

特筆する活用状況～3の2

「会議終了後自宅からさらに
50メートルをパトロール」

・高齢者宅の見守り活動



高齢者宅のポストを確認



パトロール中ご近所さんと談笑

防犯ベスト活用状況～4

「8月、納涼盆踊り大会」

- ① 会場内外の自主警備
- ② 防犯太鼓？の披露



防犯ベスト活用状況～5

「10月、防災訓練」

メインテーマ

参加体験して自助・共助を知る



防犯ベスト活用状況～5の2



防犯ベスト活用状況～6

「11月、世代間交流行事」

グラウンドゴルフ大会開催



防犯ベスト着用で役員の顔と活動が理解



防犯ベストを活用して得たもの

防犯ベスト・
防犯キャップ
着用は町会の
役員・・・と

あらゆる機会に
防犯ベスト着用

「ありがとう」
「こんにちは」
「気をつけて」
挨拶と同時に
交流が深まり

声掛け挨拶により
スムーズな交流!!

「児童こども
お年寄りや
町の皆さん」達に
広く認知され
日々の町会活動の
原動力・団結力
が育まれている

!! 防犯ベストは役員 !! 皆さんに
認知され多方面でプラスに作用

